

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月8日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 コモ
コード番号 2224 URL <http://www.como.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上田 浩二
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 木下 克己

TEL 0568-73-7050

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	1,413	3.0	61	0.2	58	△5.8	31	17.7
23年3月期第1四半期	1,372	△5.6	61	△0.4	62	1.7	26	△7.3

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 25百万円 (57.6%) 23年3月期第1四半期 16百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	8.70	—
23年3月期第1四半期	7.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	4,395	997	22.7
23年3月期	4,585	996	21.7

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 997百万円 23年3月期 996百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,703	2.4	41	△35.0	32	△46.8	7	—	2.01
通期	5,600	1.2	140	△48.2	122	△53.1	58	△48.1	16.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	3,630,000 株	23年3月期	3,630,000 株
24年3月期1Q	5,526 株	23年3月期	5,506 株
24年3月期1Q	3,624,479 株	23年3月期1Q	3,624,595 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は添付資料2ページをご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) 重要な後発事象	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災による直接的な被害、また、原子力発電所事故による経済活動の停滞、夏場の電力不足懸念、風評被害の発生等により、依然として先行きの不透明な状況が続いております。

当業界におきましても、震災に伴う消費マインドの悪化、消費者の食に対する安心・安全志向のより一層の高まり等、引続き厳しい経営環境となりました。

このような環境の中で、当社グループは前連結会計年度に引続き、パネトーネ種の特性を活かした新製品の開発に努めました。「デニッシュ」において、夏期限定製品として「冷やしても凍らせても美味しい」をコンセプトとした「デニッシュアップルミント」「デニッシュレモンミント」を新発売した他、PB製品2品を新発売しました。

売上高につきましては、震災の影響に伴う、職域における自動販売機による販売の減少、競合他社低価格製品導入の影響等により、減少した業態はあるものの、生活協同組合、コンビニエンスストア等、震災後の当社グループ製品に対する需要の高まりにより増加した業態もあり、当初の見込みをやや上回る結果となりました。

利益面につきましては、売上高の増加に加え、製造ラインで使用する消耗品購入の一巡、効率的な営業活動等、経費使用の全面的な見直しによる削減等により、当初の見込みをやや上回る結果となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は14億1千3百万円（前年同期比3.0%増）、営業利益6千1百万円（前年同期比0.2%増）、経常利益5千8百万円（前年同期比5.8%減）、四半期純利益3千1百万円（前年同期比17.7%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1億9千万円減少し、43億9千5百万円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金の減少（1億8千2百万円）、現金及び預金の増加（6千1百万円）、商品及び製品の減少（1千9百万円）などによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ1億9千万円減少し、33億9千8百万円となりました。これは主に短期借入金金の減少（1億円）、買掛金の減少（7千6百万円）、未払金の増加（8千6百万円）、夏季賞与の支給による賞与引当金の減少（4千3百万円）、長期借入金の返済による減少（4千1百万円）などによるものであります。

なお、純資産は、前連結会計年度末に比べ0百万円増加し、9億9千7百万円となり、自己資本比率は22.7%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの連結業績予想につきましては、平成23年5月9日に公表しました予想数値に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	379,510	441,394
受取手形及び売掛金	841,738	659,688
商品及び製品	62,440	42,760
仕掛品	4,921	7,978
原材料及び貯蔵品	79,272	69,813
その他	60,344	41,441
貸倒引当金	△200	△150
流動資産合計	1,428,028	1,262,927
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	686,237	674,534
機械装置及び運搬具（純額）	701,851	684,479
土地	1,187,049	1,187,049
リース資産（純額）	94,703	101,266
その他（純額）	30,296	32,920
有形固定資産合計	2,700,137	2,680,249
無形固定資産		
リース資産	2,887	2,639
その他	21,711	21,864
無形固定資産合計	24,598	24,504
投資その他の資産		
投資有価証券	175,062	169,555
その他（純額）	257,953	258,194
投資その他の資産合計	433,016	427,750
固定資産合計	3,157,752	3,132,504
資産合計	4,585,780	4,395,431

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	298,049	221,299
短期借入金	2,266,800	2,166,800
リース債務	23,886	26,143
未払金	157,705	244,274
未払法人税等	45,229	11,116
賞与引当金	59,138	15,556
その他	102,088	118,148
流動負債合計	2,952,896	2,803,337
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	291,500	249,800
リース債務	82,103	86,841
退職給付引当金	50,107	51,560
役員退職慰労引当金	75,983	71,277
その他	36,368	35,200
固定負債合計	636,062	594,679
負債合計	3,588,959	3,398,017
純資産の部		
株主資本		
資本金	222,000	222,000
資本剰余金	134,400	134,400
利益剰余金	2,576,393	2,582,553
自己株式	△8,358	△8,387
株主資本合計	2,924,435	2,930,566
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,042	△495
土地再評価差額金	△1,932,656	△1,932,656
その他の包括利益累計額合計	△1,927,614	△1,933,152
純資産合計	996,820	997,414
負債純資産合計	4,585,780	4,395,431

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	1,372,509	1,413,330
売上原価	883,656	918,713
売上総利益	488,853	494,617
販売費及び一般管理費	427,034	432,705
営業利益	61,818	61,911
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	626	885
受取家賃	5,536	5,638
リサイクル委託費用返戻金	1,224	564
助成金収入	2,900	1,050
その他	596	657
営業外収益合計	10,884	8,796
営業外費用		
支払利息	8,568	8,447
その他	1,526	3,298
営業外費用合計	10,094	11,746
経常利益	62,608	58,961
特別損失		
固定資産除却損	3,174	5
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,144	—
特別損失合計	4,318	5
税金等調整前四半期純利益	58,289	58,955
法人税、住民税及び事業税	14,292	9,052
法人税等調整額	17,218	18,370
法人税等合計	31,510	27,423
少数株主損益調整前四半期純利益	26,778	31,531
四半期純利益	26,778	31,531

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	26,778	31,531
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,285	△5,537
その他の包括利益合計	△10,285	△5,537
四半期包括利益	16,493	25,993
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16,493	25,993

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

(製品の自主回収)

当社製造の「クロワッサンミルク」の一部について、消費者様から、カビ状のものが付着しているとの問い合わせがあり、調査分析を行った結果「コウジカビ」の一種であることが判明いたしました。

検査の結果、このカビに毒性はなく、健康等への影響はありませんが、万全を期すため平成23年7月15日に当該製品の自主回収を行うことを決定し公表いたしました。

これに伴い、第2四半期連結会計期間以降、当該製品に係る取引先様との代金精算や消費者様に対する返金等、製品回収に関する費用が発生する見込みではありますが、その影響額については現在確定しておりません。